

＜第8回大東建託全日本車椅子ソフトボール選手権大会用＞ 競技団体の新型コロナウイルス感染防止の具体策

【参加に際しての全般的な注意事項】（すべての参加者へ）

- (1) 参加者は「体調チェックシート」に参加日の14日前から検温を含む健康状況を記載し、提出しなければなりません。大会参加初日に必ず持参してください。選手ならびに選手のコーチや介助者等の同行者、競技役員、大会関係者、メディア等についても同様です。
- (2) 入場の際には手指消毒、検温、「体調チェックシート」の確認を行います。
参加初日以降は参加日毎に「体調チェックシート」(2枚目)を提出してください。体調チェックシートには入場時の検温前までに必要事項をご記入の上ご持参ください。
- (3) 個人の感染予防のためマスク (不織布タイプに限る) や起床時検温用の体温計は各自で用意してください。マスクは鼻と口を覆うように着用してください。
- (4) 期間中、起床時の検温を行い、平熱を超える体温や体調が悪いときは、参加を中止してください。
- (5) 鼻水、唾液などがついたゴミはビニール袋に入れて密閉して処分してください。ゴミは各自でお持ち帰りください。
- (6) 大会期間中、発熱や感染症を疑う症状を認めた場合は、その時点で参加を中止とし、すみやかに退出してください。

【練習や競技会時の感染上の注意事項】（選手、同行者への特記）

- (1) 選手とその同伴者の体調チェックシートはあらかじめ配布しますので、当日は忘れないようにご持参ください。
- (2) 選手の同行者は選手と一緒に入場してください。同行者単独での入場はお断りします。
- (3) 会場内でも他者との距離を、2mを目安に(最低1m)保ってください。ベンチで待機する場合も、他者との距離を保ってください。
- (4) フィールド内ではプレイする時を除いてマスクを着用してください。
- (5) フィールド以外はマスクを着用してください(観客席・トイレなど)。
- (6) 大きな声での会話や応援は控えてください。
- (7) 練習時、コーチ等は大きな声での指示は控えてください。(試合中の戦術指示は可)
- (8) フィールドで、唾や痰を吐くことは極力行わないでください
- (9) 競技用具(車椅子、バットなど)やデバイス等は共有しないで、各チームで用意してください。
- (10) 試合前後の整列は中央ではなく、1塁線、3塁線上に整列してください。
- (11) 円陣、肩組、ハイタッチなどの身体的接触は控えてください。
- (12) マスクなしで会話することがないようにしてください(試合後の選手同士の会話等)
- (13) ケアなどの接触は極力控えてください。会場内ではスペースに限りがあるため個人によるマッサージベッドを持ち込んでのトレーナー活動は禁止とします。
- (14) 熱中症にも留意し、水分補給を心がけ、他者との距離が保てる場合はマスクを外すなどの熱中症対策をとってください。
- (15) 観戦時は他者との距離を2m以上確保してください。個人個人がこまめな手指消毒を心がけてください。
- (16) 自チームの練習や競技が終了したら、速やかにフィールドから退出してください。
- (17) 試合間の待機場所は休憩テントもしくは、観客席をご利用ください。
- (18) 会場内全面禁煙。

【競技役員及びスタッフ】（特記事項）

- (1) 体調チェックシートをご提出ください。
- (2) どちらか一方がマスクなしで近距離になる場合は、マスクに加え、目を守る用具(眼鏡、アイガード、フェイスシールド等)を装着してください。
- (3) 必要に応じて、手袋を装着してください。

【その他】

- (1) 大会感染症拡大防止の主旨を理解し、競技会外の時間でも、行動にご留意ください。 競技会外の行動は各チームの指針に従って、行動してください。